

おっぱい大好き



おっぱい大好き

おっぱい大好き

おっぱいがある

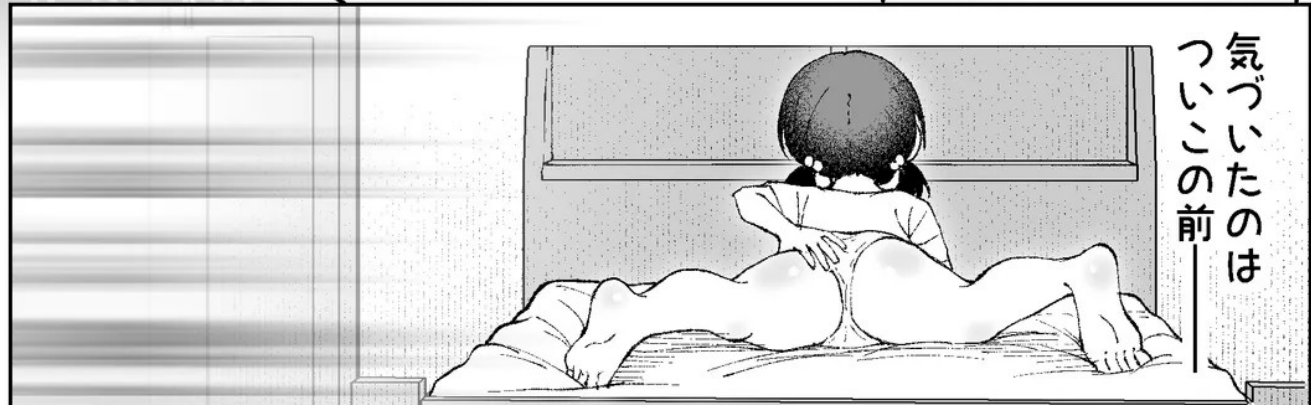
おまたには  
つまむと  
きもちい  
ところがある



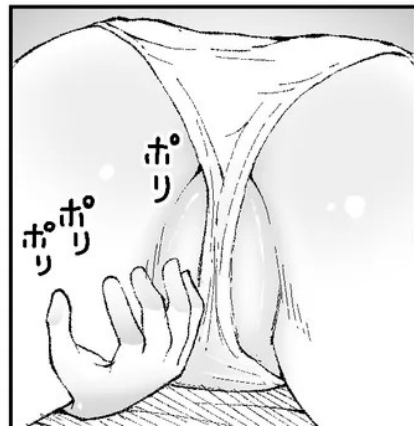
おまた  
には…

つまむときもちい…

アッ！と、ハッ！がある…！！



気づいたのは  
ついこの前





なんだこれ？  
なんか  
おまたのこころ  
触ると

ピクピク  
するかも

ピク...



ピク...

?



なんだこれ？へんな  
かんじ...

なんか  
クセになる...

さわさわ

さわ



ママに言ったら  
汚いよって  
怒られそうだし...

も、もう  
やめとこう  
かな...

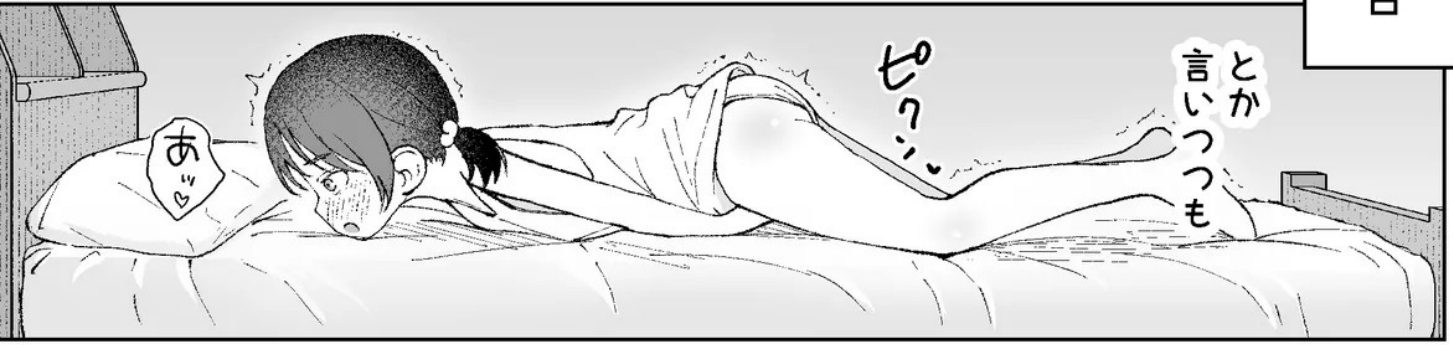
じわあ...



なんか...すごい  
頭ホワホワしてきた...

大丈夫かな...?

次の日



とか  
言いつつも



やば…  
どうしよ…なんか無意識で  
おまたさわさわ  
しちゃってる…

良いのかなあ…  
こんなこと  
しちゃって…

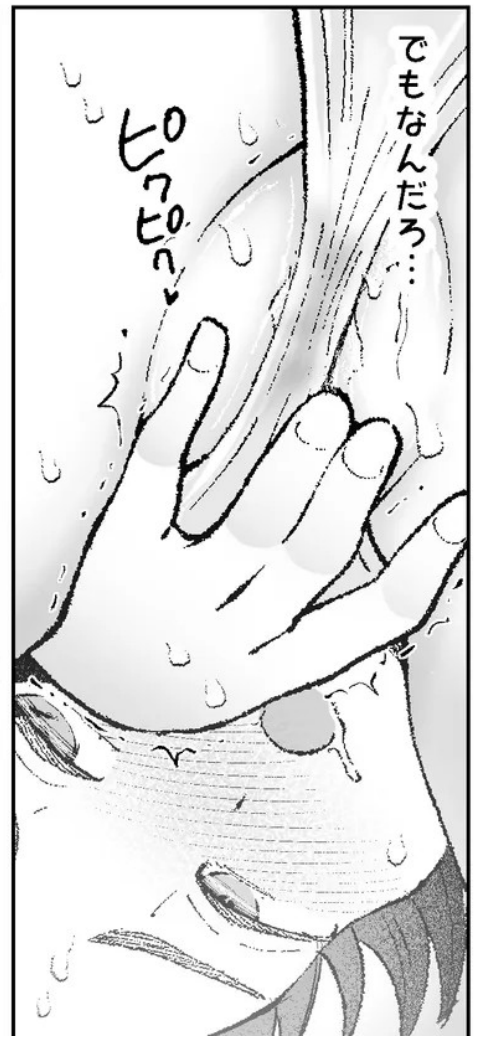


なんか…



なんとなく  
気持ちいような…

ニユル



でもなんだろう…



うわっ

なんだ  
コレ…!

なんだろ  
このネバネバ…

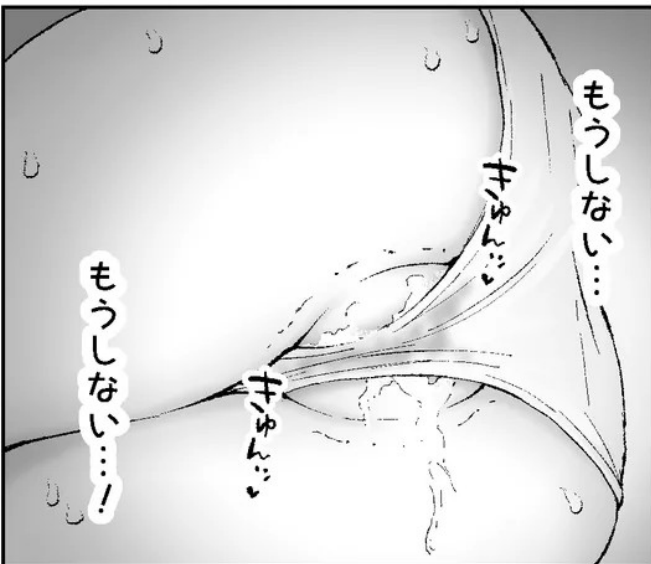
こんなの  
初めて見た…



やばい…

や、  
やっぱよくない  
ことしてるんだ

もうやめよう…



もうしない…

もうしない…!



おしっこ漏らした  
ワケじゃ  
ないのに…!

おパンツが  
すっごい  
ビショビショに  
なってる…!

コレ全部  
おまたから  
出たの…?



おまたを触ると  
きもちいい…!!

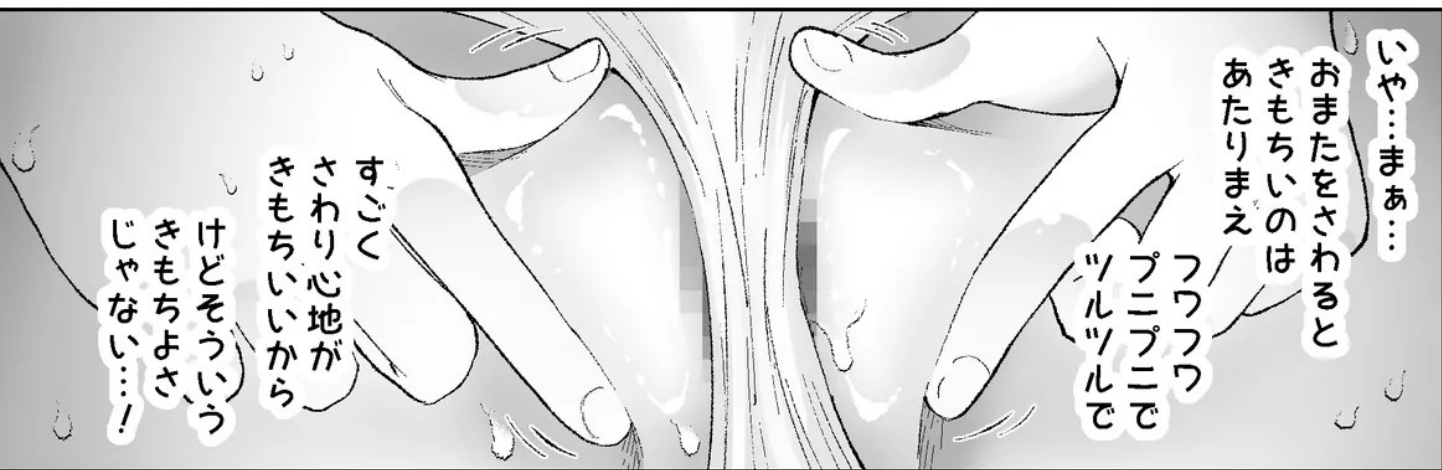


とか言いながら  
なんでこんなことを  
しちゃうのか

びくびく

最近気づいた  
ことがある

びくびく



いや…まあ…

おまたをさわると  
きもちいいのは  
あたりまえ

フワフワ  
プニプニで  
ツルツルで

すごく  
さわり心地が  
きもちいいから

けどそういう  
きもちよさ  
じゃない…!



この  
おまたを  
触ると

いっつも  
おパンツの  
上から触ってた  
けど…



言うなれば

おまた自体が  
きもちよさを  
感じてる

ゴクッ

そんな未知の  
きもちよさ…!!



コレ直接触ったら  
どれだけ  
きもちいいんだろ…

















い、いまの…  
やばかった…

きもち…おすぎた…

ぷるぷる

びしょ



やつぱり  
こんなこと…  
しちゃいけない  
気がする…



余韻…  
やば…

ビクッ

なんか…出てる…

びしょ

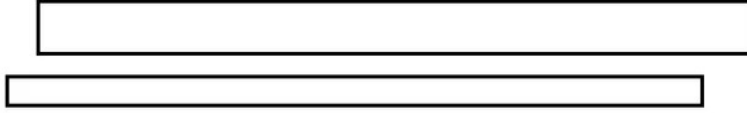


オツキので  
終わり…  
もうしない…

もうしない…

ぷるぷる

ぷるぷる





お!

おまた  
には...



びんぼろ

びんぼろ



とんがある...!!

つまむとぎもちい



今ではすっかり

そんなおまたの  
きもちよさの  
とりこ♡

# あとがき

ご購入いただきありがとうございます！

3作品目ということもありまして、創作したい方向性が定まってきたような気がします！  
いくつか案を練っていてどうやら私は性の知識のない状態にも関わらず、  
性の喜びに目覚めてハマってしまうような瞬間を描きたいんだと気づきました。  
実体験としてその時の瞬間が私にとってすごく大事な瞬間だったのかなと…

というワケで今回は私の実体験をミニ猥談として創作に落とし込んで  
描かせていただこうかなと思います。興味のない方は読み飛ばしてください…！

私が初めて自分の体に興味を持ったのは、当然ちゃんと性の知識について学ぶ前でした。  
夜に布団に入って横向きになって膝を曲げると、ちょうど太もも同士が押し合って、  
そのときに身体の真ん中あたりに変な感覚を感じたんです。  
最初は気のせいだと思ったのですが、  
ある日太ももの間に手を挟んで押し付けるような感じになったときに、  
心臓がドキドキしたのです。それから変に意識して、  
ちょっとクセになるようになりまして。  
しだいにその場所に何かあると分かり、  
下着の上から指で軽く押したり布団にこすったりすると、その“変な感じ”  
がだんだん強くなってきて……。気持ちいいのか気持ち悪いのかはまだ  
理解していなかったのですが、なぜか安心するというか、ホッとする感覚がありました。  
不思議と泣いたあととか、嫌なことがあった日は家に帰ってくるなりしていた  
気がします。気持ちが紛れるというか、自分に優しくできるというか。  
そうして太ももに手をはさんでぎゅって押しつけ続けて……。  
しばらくして急に「ふっ」と何かが抜けたみたいに身体がひっくり返った感じがすると、  
ストレスが解消できたのだと思うのです。

誰かに話したことはないですし、よく女性はそういったことをあまりしないとも  
言われているような気もしますが、  
私のような人は実はたくさんいたんじゃないかと思います。  
机の角に押し付けてハァハァしているような友達も何人も見たことがありますし…！

またのご購入をお待ちしております！レビューや感想などもお待ちしております！

よければSNSのフォローもよろしくお願いします！  
販売の情報がいち早くわかります！

X @bashouno



←QRコードはこちら！

←文字なし表紙イラストは次のページへ！

